

4

子どもを 生み育てやすい 社会づくり

就労、出会い、結婚、出産、子育てと、ライフステージに合わせた施策を切れ目なく展開していきます。

全32事業 予算額10億6千147万円

● 保育士・保育教諭を対象とした
奨学金返還助成事業

新たに市内認可保育所などに就職することなどを要件に、奨学金の返還を5年間助成します…225万円(※)

● 放課後児童クラブ施設整備費補助金
…5千759万円



● 第1子保育料無償化

平成30年4月2日以降に生まれたお子さんがいる世帯を対象に、一定の所得制限のもと第1子の保育料を無償化します…629万円

○ 第2子以降保育料無償化

既存の制度の、第1子の年齢上限を撤廃するほか、平成30年4月2日以降に第3子以降が出生した場合、現行の所得制限を緩和し、第2子以降の保育料を半額助成します
…1億5千187万円

○ 児童虐待防止推進事業

児童虐待の未然防止と早期発見、早期対応に取り組むとともに、来年度に子ども未来センター(アルヴェ内)に設置する支援拠点の準備を進めます…322万円

○ 不妊治療費助成事業

不妊治療(体外受精、顕微授精など)を行った夫婦に対し、治療費の一部を助成します…7千46万円

○ 妊娠期からの相談支援事業

引き続き、市保健所にある「秋田市版ネウボラ」で、総合的な支援を行います…663万円

○ ふたりの出会い
応援事業

独身男女を対象にした「シングルズカフェ秋田」を開催するほか、あきた結婚支援センターの登録料を補助します…571万円



5 いきいきと暮らせる 健康長寿社会づくり

健康寿命を延ばし、高齢者が社会の支え手としての役割を担い、活躍できる社会をめざし、引き続きエイジフレンドリーシティの実現に取り組みます。

全21事業 予算額17億7千556万円

● 看護師・准看護師を対象とした
奨学金返還助成事業

新たに市内医療機関などに就職することなどを要件に、奨学金の返還を5年間助成します…18万円(※)

● ロタウイルスワクチン接種費助成

乳児のロタウイルスによる胃腸炎の重症化を防ぐため、予防接種費用の一部を助成します…1千27万円

○ がん検診などの実施

…2億2千609万円

○ エイジフレンドリーシティ普及啓発

市民の意識啓発を図るためのエイジフレンドリーシティカレッジや、シニア映画祭を開催します…528万円



歩いて健康！
「歩くべあきた」

○ 歩くべあきたで健康づくり

仲間とチームを組んで毎日の歩数を計測・記録し、体を動かす機会を増やしてもらう「歩くべあきた」を今年度も実施します…働く世代を対象とした事業費は70万円、65歳以上のかたを対象とした事業費は85万円

○ 認知症対策の推進

認知症初期集中支援チームの設置や「認知症カフェ」実施団体への支援、高齢者の見守り体制づくりを行います…1千89万円

○ 介護予防健康相談教育事業

いいあんべ体操教室の開催やパンフレット、DVDの配布を行うほか、新たに地域で体操を普及するサポーターを養成するなど、高齢者の健康づくりを目的とした各種事業を行います…512万円

※上記の奨学金返還助成(2件)について、今年度は事業の周知・募集のみを行います。

まだまだあります 新年度事業！

8〜10歳で紹介した成長戦略のほかにも、市ではたくさんの方の事業を行います。そのおもなものを紹介します。

●第141回秋田県種苗交換会開催経費、PR・集客イベント開催経費
10月30日(火)〜11月5日(月)に秋田駅周辺やにぎわい広場、旧空港跡地などを会場に開催。食と観光が連携した関連イベントも実施します…9千267万円



●秋田犬ふれあい事業

秋田犬とふれあえる場を千秋公園に設け、秋田市への来訪者のおもてなし向上につなげます…742万円

●動物園のサル舎などを整備

老朽化の著しいサル舎を、全天候型施設に整備します(完成は再来年度)…3千37万円



「よろしく、…ワオキツネザル」

●最終処分場排水処理施設大規模改修
総合環境センター内の同施設の機械設備や電気設備の改修を行います…2億4千349万円

●御所野配水場緊急遮断弁整備

災害時などの非常用飲料水確保と配水管破損後の流出水による二次被害を防止するため、同配水場に緊急遮断弁と応急給水栓を整備します…5千850万円

●津波シミュレーションシステムの導入

土崎地区をモデルに、津波発生時の避難行動を映像などで学び体験学習システムを導入します…2千969万円



●全国瞬時警報システム(Jアラート)受信設備更新

新型受信機に更新します…773万円

●ドローンの整備

災害時の情報収集用のドローンおよび映像伝送システムを整備します…352万円

●金足地区コミュニティセンター(仮称)の建設

老朽化した金足地域センターをコミュニティセンターに整備します(完成は来年度)…1千990万円

●羽州街道歴史観光推進事業
ガイドマップや映像ソフトを作成し、情報発信を行います…787万円

●バドミントン世界グランプリ(仮称)開催準備経費

平成30年度から4年連続で開催する国際大会に必要な環境整備を行います…1千498万円

●各種証明書コンビニ交付導入事業

今年10月から、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアで各種証明書を取得できるようになります…1億3千11万円

●地域おこし協力隊活用事業

秋田市の魅力発信や、隊員の能力を活かした事業を実施し、移住を促進します。また、来年度から活動する隊員を新たに2人募集します…1千211万円



3月に開催した移住者交流会では、地域おこし協力隊の伊藤さん(丸粋)が腕を振ったバーベキューで、交流を深めました

○移住促進事業
プチ移住体験や子育て世代への住居

に関する支援などのほか、首都圏や仙台などで移住相談も実施します…3千417万円

○住居表示整備事業

南ヶ丘ニュータウンでの住居表示を実施するほか、牛島字東湯敷の一部ほかでの住居表示整備に向けた現地調査などを行います…1千642万円

○泉外旭川新駅(仮称)などの整備

新駅の設置に向け、基本設計と実施設計を行います…1億2千107万円

○南部市民サービスセンター第2期整備

南部公民館と旧牛島保育所跡地に南部市民サービスセンターの別館が7月24日(火)に開館します…1億3千714万円

○外国語指導助手(ALT)の活用

英語教育の一層の充実を図るため、中学校・高校に派遣しているALTを、新たに小学校にも派遣します…1千433万円



ワクワク!の1年に